地震防災マップ

危険度マップ

● 危険度マップとは? 富良野スポーツセンター 富良野市陸上競技場 危険度マップとは、地震による揺れによって発生する建物被 富良野西中学校 錦町公園 害の分布を表したものです。 「具体的には、「揺れやすさマップ」で示した地震から地区 ふらの農協駐車場 富良野小学校 別に平均の震度を抽出し、その地震が冬に発生した場合の建物 富良野東中学校 に被害を生じる程度を「危険度」として表しています。この 富良野看護専門学校 「危険度」は、地区に建っている建物の中で、全壊する建物の 割合を示しています。 全地区を合わせると、建築物の全壊は約869棟、半壊は約 東小学校 1,343棟、冬の早朝の場合の死者数は約22人、負傷者は約325人 島の下会館 と推定されます。 富良野地域 人材開発センター ぶどう果汁工場 八幡丘会館 北の峰 富良野自動車学校 富丘総合会館 コミュニティセンタ・ ふれあいセンター 鳥沼小学校 原始ケ原 富良野文化会館 みどり公園 富良野高等学校 トウヤウス 布礼別小学校 237 朝日ヶ丘総合公園駐車場 扇山小学校 市街地拡大図

富良野緑峰高等学校



広域避難場所 特に重要な地震時に通行を確保すべき道路 (指定緊急避難場所) (北海道指定 第1次緊急輸送道路) 地震時に通行を確保すべき道路 指定緊急避難場所 (北海道指定 第2次緊急輸送道路) 地震時に通行を確保すべき道路 指定一般避難所 (北海道指定 第3次緊急輸送道路) 地震時に通行を確保すべき道路 ● 指定福祉避難所

(富良野市指定 避難路)

危険度 (建物全壊率) 0~5% 5~10% 10~15%

15~20%

20~25%

25~30%

凡

地震発生に備えて

阪神・淡路大震災の死者の約9割が、家屋の倒壊や家具の転倒による圧迫死・窒 息死でした。また、新潟県中越沖地震や熊本地震でも古い木造住宅を中心に多くの 家屋が倒壊し、死傷者がでました。住宅の耐震化や家具の転倒防止の重要性が教訓 として示されながら、これらの対策はなかなか進んでいないのが現状です。

この「地震防災マップ」では皆さんが生活する地域について、想定地震に対する 震度(揺れ)や建物被害状況(建物全壊率)、避難所などを表示しています。この マップを活用して、地震に対する日ごろの備えや住まいの耐震対策について、考え てみましょう。

建築物の耐震化に向けて

旧耐震基準(昭和56年5月以前)が適用されていた時期に建築 された建物や壁が少ない住宅などは耐震性が低い可能性があり ますので、専門家による耐震診断を受け、まずは耐震性を確認 しておくことをお勧めします。

富良野市では、旧耐震基準の一戸建て木造住宅を対象に、耐 震改修工事及び解体除去に要した費用の一部の助成を行ってい ます。